MURAYAMA
消防団広報誌
消防団は地域のヒーローです
VOL.23
2026
1月発行

年頭のあいさつ

村山市消防団長　児玉　進
（戸沢地域　昭和58年入団）

令和8年の新年を謹んでお慶び申し上げます。昨年、村山市では大きな自然災害は少なく割と良い年であったと思います。しかしながら火災や野火火災は多い年でした。昨年もお願いしましたが、本年も焚火や野焼き等は控えていただいて、火の取り扱いには十分配慮していただくようお願いいたします。私たち村山市消防団は、市民の皆様の安全と安心を目標にして、日々の訓練、活動の充実と地域の防災力向上を胸に持ち、励んでいるところです。今後ともご支援・ご協力をお願い申し上げます。

また、村山市の人口減少に伴い、消防団員の加入が難しい状況になっています。何卒ご理解をいただき入団（新入団員・機能別団員）の促進にご協力をお願いいたします。

結びになりますが、本年も市民の皆様のご多幸とご活躍を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

副団長紹介

❖沼沢　恵一（楯岡地域　平成3年入団）

謹んで新年のお慶びを申し上げます。入団してから三十数年、多くの仲間に支えていただきながら活動してきた日々が思い出されます。入団当初は、慣れない訓練や火災出動で苦労したこともありましたが、家族や先輩方、そして地域の皆様の温かいご理解とご協力があったからこそ続けてこられました。今年も仲間と心を一つに、地域の安全安心のため力を尽くしてまいります。あわせて消防団では、新しい仲間も大歓迎です！少しでも関心のある方は、気軽に声をかけていただければ嬉しいです。

❖松田　芳美（戸沢地域　平成5年入団）

日頃より消防団活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。地域防災力の中核を担う消防団として、本年も市民の皆様方の安心・安全を確実なものとするため、団員一丸となって訓練・活動に励んでまいります。災害に強く、安心して暮らせるまちづくりのため、変わらぬご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。

新入団員紹介

第2分団3部　有路（ありじ）　祐稀（ゆうき）

消防団員として、地域に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いします。

第2分団4部　板垣（いたがき）　陽地（ようじ）

幼い頃より地域の方々には大変お世話になりましたので、少しでも皆さんのお力になれればと入団いたしました。まだまだ至らない事だらけですが、頑張りたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

第2分団5部2班　齊藤（さいとう）　篤（あつし）

新しく入団しました齊藤篤です。まだまだ分からない事が多いですが、地域の安心・安全のため一生懸命に頑張っていきたいと思います。

村山市消防団 消防団員募集中です！

あなたの力が必要です

消防団員は年々減少の一途をたどり、担い手不足が深刻な問題になっています。地域の安全安心を保つためには、消防団員は欠かすことはできません。今あなたの力が求められています。消防団に入団し一緒に活動してみませんか。地域をもっと知るきっかけにもなります。

山形県
ホームページ

消防大演習

4月27日、桜吹雪が舞う中、東沢公園にて消防大演習が行われました。志布市長の観閲のもと、各団員が堂々と行進や、カラフルな一斉放水が行われました。消防フェスタも同時に行われ、子供達が消防服を身にまとい、ポーズをとったりして楽しく過ごしていました。

北村山消防指令センター

10月5日、村山市、東根市、尾花沢市の三市消防本部が共同で運用する「北村山消防指令センター」へ見学に行きました。このセンターは、これまで各消防署で行われていた指令管制業務を一箇所に集約し、北村山地域三市一町の119番通報の受付を一元管理しています。

最新鋭の北村山消防指令センターには、地域全体の119番通報を一括受信する「離島型通信システム」が導入されており、緊急車両の状況把握、災害・気象状況の把握、関係機関との連絡調整といった情報共有を円滑化し、迅速な消防活動を実現しています。

また、「Ｌｉｖｅ119」という映像通報システムにより、通報者とセンター間で音声と映像を送受信することで現場状況を正確に把握できるようになり、より確実な指示出しが可能となりました。このセンターは、住民の安全・安心を守るための重要な拠点となっています。

軽貨物自動車配属式

9月27日、村山市消防本部にて軽貨物自動車の交付・配属式が行われました。新車両は第4分団（大久保地域）に配属され、老朽化した車庫も併せて建て替えとなりました。新しい車両は地域の安全のため、災害現場に出動するのはもちろんのこと、火災予防の広報などにも力を入れて活動してまいります。

女性消防団員訓練

6月8日、女性消防団員訓練と応急手当普及員再講習が行われました。心肺蘇生をはじめとする応急手当を一般の方に指導するために、必要な知識と技能を持つ人が取得する資格が「応急手当普及員」です。

多くの皆さんに「ＡＥＤが使える・心肺蘇生ができる」ようになっていただくため、消防団員は毎年訓練を行っております。心肺蘇生は、心臓が止まってから早ければ早いほど、救命の可能性が高くなることが知られています。救急車が到着するまで「強く・速く・絶え間なく」がキーワードです。災害や事故はいつ、どこでおきるかわかりません。大切な人の命を守るためにも、防災訓練等に参加し、応急手当の知識と技術を身につけておく事が重要です。

村山市防災訓練

10月26日、大久保地域にて村山市防災訓練が行われ、市長をはじめ地域住民や防災関係機関など多くの参加者が一体となり、様々な訓練が実施されました。いつおきるか分からない災害に備えて、参加者は実際に想定しながら訓練に取り組みました。今後もいざという時に、自身や周りの大切な人を守る為の備えとして訓練を実施していきますので、市民の皆様も各地域の防災訓練など積極的な参加とご協力をお願いいたします。

編集後記

市民の皆様、日頃より消防団活動にご協力、ご支援をいただき誠にありがとうございます。また取材にご協力いただいた皆様にもお礼申し上げます。これからも地域防災に貢献できるよう精進し、団員一丸となって消防活動に取り組んでまいります。

編集委員

委員長	本間　美穂	（第１分団）
副委員長	村岡恵美子	（第１分団）
委員	柴崎　宏美	（第１分団）
委員	村岡　藍那	（第１分団）
委員	前田　結香	（第２分団）
委員	齋藤　里美	（第３分団）
委員	仲嶋　朝美	（第４分団）
委員	青木　恵美	（第５分団）
委員	小野　智子	（第６分団）
委員	永岡美由紀	（第７分団）
委員	井上亜希子	（第８分団）

発行／村山市消防団　〒995-0035 村山市中央1-3-13　TEL.0237-55-2514　http://www.city.murayama.lg.jp
編集／村山市消防団広報誌編集委員会　印刷／株式会社光洋印刷　https://ko-yo-print.info